

[大会の流れ][試合進行][敗者審判]について

大会前日までに

- ・大会は敗者審判です。一人で審判・記録できますか？事前に“審判の練習”をしておいてください
- ・違反サーブが多いです…まっすぐ上に16cm以上トスをしてサーブを出すよう、意識してください
- ・ゼッケンをつけていない選手は大会に出場できないので、絶対に忘れないでください
- ・組み合わせは事前にメール配信されるので、監督の先生からプリントアウトしてもらってください

(組み合わせの見方)

※監督の先生に組み合わせをもらったら、まず[自分の番号][初戦の対戦相手][試合番号]を覚えよう。37番の伊波さん(本通中)と38番の尾崎さん(巴中)の試合番号は[1-4]です。勝った方が[2-17]で小坂さん(深堀中)と対戦します。プログラムの見方を事前に覚えておいてください。

2-17	小坂	(深堀)	36
1-4	伊波	(本通)	37
	尾崎	(巴)	38
2-18	高野	(桔梗)	39
	金子	(上ノ国)	40

大会前・大会当日の心構えや行動について

① 試合会場へ集合

- ・顧問の先生に指示された時間に遅れず集合してください
- ・観覧席には限りがあります…席を離れる場合は、必ずカバンを持ってください(カバンを置きっ放しにして“場所とり”するのはやめてください)

② 試合のコールを聞く

・「中〇男子1-4、37番:本通中:伊波さん、38番:巴中:尾崎さん8コートに入ってください」という風に、本部からコールされます。※何コートで誰と試合なのか、集中して聞いてください(チーム内で声を掛け合おう)

③ コートに入って待機

- ・先に呼ばれた選手は、記録用紙を取りに本部へ来てからコートへ入る(上記の例だと伊波さんです。2人のうち番号の小さい方になります)
- ・コートに入ったら、前の試合が終わるまで待機しててください

(前の試合がもう終わりそうなのに…もし対戦相手が来ていないようなら、本部に教えに来てください)

④ 試合を始める！

- ・対戦相手と練習して試合開始(1回目の試合は練習2分・2回目以降は1分)
- ・試合は原則5セットマッチ(3セット先取)で行います。違反サーブや試合態度については、各校で事前に指導をお願いします
- ・参加人数が多いため、[アドバイス2・4セット]のケースが多くなります
- ・2/4セット間のアドバイスは1分間です(審判は計測してください)

⑤ 負けた選手は…

◎そのままコートに残ってください！

- ① 待っている選手から記録用紙を受け取り、バインダーにはさむ
- ② 次の試合の審判を行う(敗者審判)
- ③ 1セットごとの点数を記録用紙に記入
- ④ 最後は必ずセット数を記入(3-2、1-3など)
- ⑤ 記録用紙をバインダーから外し、勝った選手へ渡す

※ここまで終わったら観覧席に戻ったり、監督に報告しに行ってもOKです

こういう記録用紙に結果を記入してもらいます。審判の生徒は責任をもってジャッジし、正確に書いてください(新入部員には念入りに事前指導をお願いします！)

選手	選手名
井下	村上
2)	8
11	11
9	10
12	11
6	15
13	
	3)

進行 放送 記録 保管 審判員

⑥ 勝った選手は…

◎記録用紙を本部へ提出してください

- ① まず勝敗が正しく記録されているか(自分が勝った事になっているか)を確認し、記入漏れがあれば審判の生徒に書いてもらう
- ② 用紙を持って本部へ行き「お願いします」と挨拶して提出⇒本部の先生が結果を確認するので、しっかり返事をする

※本部での確認が終わったら観覧席に戻ったり、監督に報告しに行ってもOK⇒次の試合の準備をしてください

(勝った選手がすぐ本部に来なかったり、負けた選手が審判をせずに台からいなくなると…進行が大幅に遅れてしまいます)

〔大会会場におけるスマホ持込/使用の注意〕

◎近年、学校現場でのスマホ/SNSの間違った使い方がニュースになり、大きな事件に発展しているのは周知の通りです。卓球の大会や遠征においても様々な報告があがっており、危険な状況になっています。まずは、その報告をいくつか…

- ① 団体戦の試合中、ベンチで応援せずにスマホゲームをしていて…主催者に怒られた
(試合に臨む姿勢として、こういう態度が許されるだろうか？対戦相手に失礼ではないか？)
- ② 学校側が禁止しているのに全道カデットにスマホを持参し、写真をInstagramにあげた…
(信頼関係が崩れてしまうし、個人情報ももれてしまう…ネットパトロールにも引っかかる)
- ③ 他人の試合を勝手にスマホで撮影し、本人の許可なしにXやInstagramにあげていた…
(これは「盗撮」で、「個人情報漏洩」で、「肖像権の侵害」にあたる⇒明らかな『犯罪』です)



◎こういう問題を起こしているのは一部の選手だとは思いますが…あまりにも無法状態です。よって、本来的ではないですが、函館卓球協会(中学部)主催の大会に際して以下の約束事を定めるので、再指導と順守をよろしくお願いします。

(1) 所属チームの許可が無ければスマホの持ち込みは不可

- ・禁止されているのに隠れて持ち込んだ場合、顧問の先生や監督・コーチが、その選手の事を信用できなくなります
- ・試合を動画撮影したい時や、保護者に帰りの連絡を入れたい時は、先生や監督・コーチに頼めば事足りるはずですが

(もし所属チームの許可が出て、スマホを会場に持ち込んだ場合は…)

(2) 自分の試合の撮影/保護者への連絡以外はバッグへしまう

- ・団体戦の試合中にベンチのメンバーがスマホゲームで遊んでいるなど、スポーツマンシップに反する失礼な行為です
- ・試合中やセット間にスマホを見た場合は「ベンチコーチ以外のアドバイスを受けている」等、違反を疑われる行為です

(3) 自分の試合以外の撮影は原則禁止(ビデオカメラでの撮影も同様)

- ・[盗撮]は大きな社会問題になっており、先生方も許可なしに私用のスマホで生徒を撮影できない事になっています
⇒大会で自分のチームの選手達を動画撮影したい時も、そのつど管理職の許可が必要な時代です

※自分以外の試合をスマホで撮影する事は全面的に禁止とします(チームメイトや友人も×)

⇒よって、認められるのは以下の場合のみとなります

- ・所属チームが持ち込みを許可している場合…自分の試合を自分のスマホで撮影
- ・所属チームの監督・コーチのスマホ/タブレット/ビデオカメラ等を借りて撮影
- ・部活動の顧問の先生のスマホ/タブレット/ビデオカメラ等を借りて撮影(ただし、管理職の許可が出ている場合のみ)
- ・保護者が自分の子どもの試合を観覧席から撮影

(4) 大会や遠征での画像/動画のSNSへの掲載は禁止

- ・個人情報が特定され、様々なトラブルに巻き込まれる危険な行為です(上記の通り、肖像権の侵害にもなります)
- ・(自分だけではなく)所属する学校やチームも特定されることで、チームメイトにも迷惑をかける行為です